

公認卓球コーチ2  
資格概要

2026.04.01

主催		公益財団法人日本スポーツ協会 公益財団法人日本卓球協会
養成目的		地域スポーツクラブ・スポーツ少年団・学校部活動等での監督や責任者として、安全で効果的な活動や競技力向上を目指す指導を行うとともに、コーチ2までの養成講習会講師等を務めることのできる指導者を養成する。
役割		地域スポーツクラブ・スポーツ少年団・学校部活動等での企画・運営の中心として指導を行う。また、国民スポーツ大会における都道府県代表監督を務めることができる。
養成講習会に係る内容	受講条件	(公財)日本卓球協会登録会員であり、受講年度の4月1日現在満20歳以上で、次の何れかの条件を満たす者 ①原則として、コーチ1を取得済みの者 ②国民スポーツ大会監督を務めるに足る指導力と経験を有し、都道府県協会(連盟)会長が特に推薦する者
	受講科目	共通科目 共通科目Ⅱ(135h)
		専門科目 専門科目コーチ2(40h) ※別紙カリキュラム表参照
	受講料	共通科目 共通科目Ⅱ:17,600円(税込) ※別途リファレンスブック代:3,300円(税込)
		専門科目 受講料:15,400円(税込)、テキスト代:卓球コーチング教本改訂版 3,080円(税込) ※実施団体が別途定める場合がある
	実施方法	共通科目 別に定める共通科目実施要領に基づき日本スポーツ協会が実施する
専門科目 ■講習会 集合講習20h、その他20hとし、都道府県卓球協会(連盟)が実施する。 ※その他(20h)について ①事前・事後学習については、所定のレポートを提出 ②体験実習については、県内大会の運営を行い、レポートを提出 ・内容: 都道府県主催大会に終日(1日)参加し、会場準備、審判、進行、記録業務等の大会運営を行う。所定の様式でレポートを主催者に提出 ■検定試験 技能検定、並びに筆記試験を加えた総合判定 ■審査 各都道府県卓球協会(連盟)において審査する。		
登録に係る内容	登録料 (4年間)	基本登録料:10,000円
		資格別登録料:5,000円
		初期登録手数料(初回登録時のみ):3,300円
更新登録要件	(公財)日本卓球協会登録会員であり、資格有効期限の6か月前までに、最低1回は、日本卓球協会が定める研修又は日本スポーツ協会(都道府県スポーツ協会が実施する研修会を含む)が実施する(認める)研修を受けなければならない。	
特記事項		

## 公認卓球コーチ2

2026.04.01

区分	カリキュラム内容		時間数		
	No.	科目	集合	その他	計
① 基礎理論	①	地域における卓球クラブの現状と運営上の諸問題(スポ少・クラブ・学校・実業団・プロ・	1.00 h	0.00 h	1.00 h
	②	コーチの役割とハラスメントの防止	1.00 h	0.00 h	1.00 h
	③	年齢に応じた安全対策(怪我・熱中症・感染症)	1.00 h	0.00 h	1.00 h
	④	スポーツ障害と応急手当	1.00 h	0.00 h	1.00 h
	⑤	国内大会の変遷と現状	1.00 h	0.00 h	1.00 h
	⑥	国民スポーツ大会卓球競技の現状	1.00 h	0.00 h	1.00 h
	⑦	ゲームとルール(ベンチコーチに関して)	1.00 h	1.00 h	2.00 h
	⑧	スポーツインテグリティ・コンプライアンスの確保	1.00 h	1.00 h	2.00 h
	⑨	体カトレーニング	1.00 h	0.00 h	1.00 h
	小 計			9.00 h	2.00 h
② 卓球技術 (実技含む)	①	ウォーミングアップとクールダウン (事故防止、競技力向上の観点から)	0.50 h	0.00 h	0.50 h
	②	コーディネーショントレーニング	0.50 h	0.00 h	0.50 h
	③	中級者のための基本技術(サービスとレシーブ含む)	2.00 h	0.00 h	2.00 h
	④	中級者のための応用技術(多球練習含む)	2.00 h	0.00 h	2.00 h
	小 計			5.00 h	0.00 h
③ 指導演習	①	個人の指導・集団の指導	1.00 h	0.00 h	1.00 h
	②	対象に応じた指導方法(年齢や目的等)	1.00 h	0.00 h	1.00 h
	③	ベンチコーチの実際 (試合当日のアドバイスとタイムアウト)	1.00 h	1.00 h	2.00 h
	④	対象に応じた指導計画の立案・実施・評価	1.00 h	0.00 h	1.00 h
	⑤	関係チームにおける年間練習計画について(後日レポート提出)	0.00 h	3.00 h	3.00 h
	⑥	関係チームにおける週間練習計画について(後日レポート提出)	0.00 h	3.00 h	3.00 h
	⑦	卓球コーチ養成講習会の企画・立案・留意点	1.00 h	1.00 h	2.00 h
	⑧	障がい者への指導	1.00 h	0.00 h	1.00 h
	小 計			6.00 h	8.00 h
④ 体験実習	①	大会運営の実際(※都道府県大会の運営に参加し、評価レポートを提出)	0.00 h	10.00 h	10.00 h
	小 計			0.00 h	10.00 h
			<b>20.00 h</b>	<b>20.00 h</b>	<b>40.00 h</b>